

議長から議会運営委員会へ諮問

○平成30年6月7日、府中市議会 加藤 吉秀議長から議会運営委員会に諮問

○同日、議会運営委員会は、6月定例会で特別委員会を設置し、検討することを決定

【諮問事項】

1 議員定数、報酬、政務活動費

府中市の人口は、4万人を割り人口減少や少子高齢化に直面している現状を踏まえ、議会の役割を果すべく、議員定数、報酬及び政務活動費のあり方について検討すること。

2 議会改革の推進

社会経済情勢等の変化により新たに生ずる市政の課題に適切かつ迅速に対応するため、継続的な議会改革が求められている。また、この度の府中市議会議員一般選挙は、無投票となり、議員のなり手不足も、府中市議会の大きな課題となっている。

こうした現状を踏まえ、市民に開かれた議会を目指し、議員のなり手不足の解消にもつながる議会改革の推進について検討すること。

1. 府中市議会の状況と議会改革の取組み

府中市議会の状況

府中市議会議員定数・議員報酬

改選期 (年月)	人口 (人)	面積 (km ²)	定数 (人)	議員報酬 (円)	議員1人当り	
					人口割	面積割
S61年4月	48,597	110.18	28	250,000	1,736	3.94
H 2年4月	47,130	//	26	310,000	1,813	4.24
H10年4月	43,690	//	24	374,000	1,820	4.59
H16年4月	47,238	195.75	32 上下合併(24+8)	400,000	1,476	6.12
H18年4月	46,189	//	24	400,000	1,925	8.16
H22年4月	44,086	//	22	400,000	2,004	8.89
H24年3月	43,257	//	22	400,000	1,966	//
H26年4月	42,120	//	20	400,000	2,106	9.78
H30年4月	40,007	//	20	400,000	2,000	//

県内各市の人口、議員定数及び議員報酬と政務活動費

H30.4.1現在

自治体名	定数	住基人口	議員1人当り人口	面積	議員報酬額	政務活動費
広島市	54	1,193,556人	22,103人	906.68 km ²	860,000円	300,000円
福山市	40	468,987人	11,725人	518.14 km ²	635,000円	130,000円
呉市	32	226,725人	7,085人	352.80 km ²	550,000円	50,000円
東広島市	30	186,012人	6,200人	635.16 km ²	460,000円	25,000円
尾道市	29	138,396人	4,772人	285.11 km ²	450,000円	30,000円
廿日市市	28	117,487人	4,196人	489.48 km ²	420,000円	30,000円
三原市	26	95,053人	3,656人	471.02 km ²	428,000円	25,000円
三次市	24	52,776人	2,199人	778.14 km ²	371,000円	30,000円
府中市	20	40,007人	2,000人	195.75 km ²	400,000円	10,000円
庄原市	20	35,910人	1,796人	1,246.49 km ²	325,000円	30,000円
安芸高田市	18	28,989人	1,611人	537.75 km ²	325,000円	30,000円
大竹市	16	27,326人	1,708人	78.66 km ²	370,000円	18,000円
竹原市	14	26,038人	1,860人	118.23 km ²	355,000円	20,000円
江田島市	18	23,594人	1,311人	100.70 km ²	325,000円	15,000円

※府中市の議員報酬額は、県内14市中8番目。

政務活動費は最下位

当選回数別・年齢別議員数

単位：人

回数 年齢	1	2	3	4	5	6	7	計
39以下								0
40～49		1						1
50～59	1	4						5
60～69	5	2	1	3(1)				11(1)
70～79		1			1		1(1)	3(1)
計	6	8	1	3(1)	1		1(1)	20(2)

平成30年5月1日現在、()内は女性議員数

議会改革の取り組み

議会改革の取り組みについて①

【取り組み状況①】

H18年度～H21年度(4年間)

H
18

議員定数(在任特例) 32人 → 24人

H
20

本会議インターネットライブ中継

H
20

政治倫理条例制定

H
20

行政視察への行政職員の派遣廃止

H
20

議会運営委員会視察への正副議長同行
廃止

H
20

議会だよりをA4版からタブロイド版
に変更

H
20

政務調査費収支報告書への領収証添付

H
21

議員報酬(退任時の日割計算)

議会改革の取り組みについて②

【取り組み状況②】

H22年度～H25年度(4年間)

- H 22 議員定数削減 24人 → 22人
- H 22 常任委員会数を 4 → 3
- H 23 一般質問一問一答方式導入(対面式)
- H 23 委員会インターネットライブ中継
- H 23 議会だよりに、議案に対する賛否掲載
- H 23 議会だよりに、政務活動費使途掲載
- H 24 議会改革特別委員会の設置
- H 24 市民アンケート実施
- H 25 本会議・委員会の録画放送開始
- H 25 議会報告会開始
- H 25 議会基本条例制定

議会改革の取り組みについて③

【取り組み状況③】

H26年度～29年度(4年間)

H
26

議員定数削減 22人 → 20人

H
26

正副議長選挙の所信表明会実施

H
27

委員会会議録のHP公開

H
27

一般質問時間の拡充

H
27

事務事業評価導入

H
28

広報広聴特別委員会の設置

H
28

議会災害対応指針策定

H
28

議会だよりカラー印刷化

H
29

ICT推移検討委員会の設置

H
29

タブレット端末導入

議会改革の取り組みについて④

【取り組み状況④】

H30年度～現在

H
30

議会改革特別委員会の設置

1 議員定数、報酬、政務活動費

府中市の人口は、4万人を割り人口減少や少子高齢化に直面している現状を踏まえ、**議会の役割を果すべく、議員定数、報酬及び政務活動費のあり方**について検討すること。

2 議会改革の推進

社会経済情勢等の変化により新たに生ずる市政の課題に適切かつ迅速に対応するため、継続的な議会改革が求められている。また、この度の府中市議会議員一般選挙は、無投票となり、議員のなり手不足も、府中市議会の大きな課題となっている。

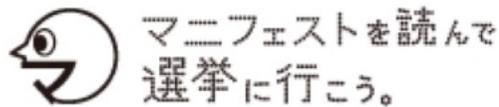
こうした現状を踏まえ、**市民に開かれた議会を目指し、議員のなり手不足の解消にもつなげる議会改革の推進**について検討すること。



議会改革の取り組みについて

議会改革度調査2017

広島県内議会 府中市3位 (全国115位/1318議会回答)



2018年7月3日(水)

早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

広島県内議会トップ10公開 1位は三次市議会
中国地方最多 全国300位以内に7議会
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

▼広島県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※広島県内は20議会が回答 (回答率83%)

順位	議会名	総合順位	前年比
1	三次市議会	25	+27
2	呉市議会	55	-21
3	府中市議会	115	+21
4	東広島市議会	138	-33

■TOP4 議会の特徴

- ・ 1位【三次市議会】地域の自治組織や高校生を対象に出前授業や意見交換会を実施するほか、議会改革の実行計画を議会基本条例とは別に作成。自治体計画の検証等も実施している。
- ・ 2位【呉市議会】より「開かれた議会づくり」をすべく議会広報紙を発行。議会図書室に常駐の司書を配置し、レファレンスサービスの機能や公立・大学図書館との連携の取り組みも実施している。
- ・ 3位【府中市議会】視察内容を政務活動費と併せてインターネットないし紙媒体で報告している。また市内の中学生を対象にした質疑応答型の模擬議会も実施している。
- ・ 4位【東広島市議会】高校生の通学補助といった議会報告会での意見を政策提言として審議しているほか、ICTの取り組みとしてタブレットを活用した電子資料による審議や電子採決を実施。

議会改革特別委員会のスケジュール

【主なもの】

H 30 6月 特別委員会設置

H 30 8月 全体会 スケジュール確認と
各議員から意見聴取

H 30 11月 議会報告会 市民意見交換

H 30 類似団体・近隣市の調査・分析

H 31 シンポジウム等 有識者意見聴取

H 31 議会報告会 市民意見交換

H 32 特別委員会意見集約

H 32・3月 定例会へ報告